

令和 5 年 12 月 19 日（火）開催

第 1 回空家等審議会資料

議題 2 令和 5 年度特定空家等に対する略式代執行の実施について【報告】

1 報告内容

「特定空家等」の認定を行った空き家について、現在、空家法第 14 条第 10 項に基づき略式代執行を行うため報告する。

2 対象物件

所在地	多治見市市之倉町 13 丁目
建築年	昭和 40 年
用 途	簡易旅館
構 造	木造 2 階建、延床面積 172.91 m ² （土地面積 1,253 m ² ）
状 況	建物の老朽化が進んでいる。 外壁にクラックが多数あり。南側の通路の屋根が崩落している。 窓ガラスが多数割れている。 このまま放置した場合、外壁や屋根の部材の落下等によって通行する人や車に被害を与える恐れがある。

3 経緯

時期	内容
H25. 10	土地所有者である市之倉振興会から相談あり。職員が現場確認。
H29. 11. 5	特定空家等に認定。
	所有者特定事務の実施。所有者死亡。判明した相続人は 1 名。
H30. 6. 19	法 12 条に基づく「情報提供・助言」文書を送付。
H31. 3. 12	法 14 条に基づく「助言・指導」文書を送付。
	R4 に相続人が死亡。相続人調査実施。判明した相続人は 1 名。
R4. 5. 10	法 12 条に基づく「情報提供・助言」文書を送付。
R4. 6. 20	相続人から相続放棄申述受理通知書の提供があり、相続放棄を確認。
	相続人が不存在であることから今後も対応が見込まれない。 建物の劣化が進んでおり、人的被害が発生する恐れや、倒壊等により車両が通行できなくなる恐れがあることから、略式代執行の実施を決定。
R5. 10. 27 -R5. 11. 9	法第 14 条第 10 項に基づき、特定空家等に対する措置の公告
R5. 11. 15	指名競争入札により業者決定、契約締結。
R5. 11. 24	アスベスト含有調査

4 今後について

令和 6 年 1 月から解体工事着工。令和 6 年 3 月に解体工事完了。